

伊予市地域包括支援センターだより

いきいき
いきいき
通信

NO.22

介護について考えてみませんか

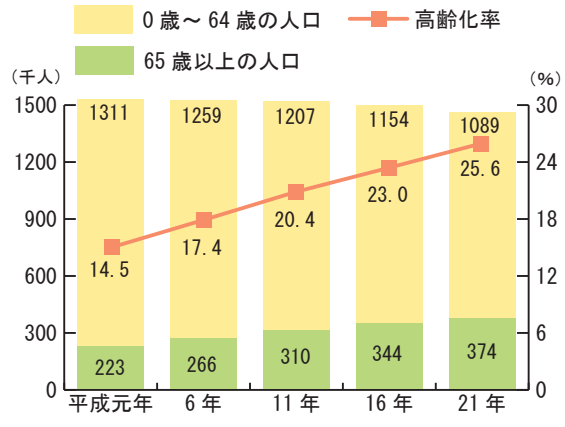


「11月11日、いき日、毎日あったか介護ありがとう」

11月11日は、「介護の日」です。

現在、日本は、世界一の長寿国となり、超高齢化社会へと進んでいます。愛媛県の統計をみると、人口は減少傾向にありますが、65歳以上の高齢者人口は増加傾向にあります。平成21年4月現在の愛媛県の高齢化率(総人口に占める65歳以上人口の割合)は、25.6%(伊予市は26.5%)で、4人に1人は65歳以上という結果で、全国平均の22.1%平成20年10月現在を上回っています。

■愛媛県の人口・高齢化率



これは、全国47都道府県の中で、11番目に高い水準です。高齢化率の推移を見てみると、10年前に比べて約25%、20年前と比べると、約76%の増加となっており、かなりのスピードで高齢化が進んでいることが分かります。

高齢化が進み、介護が必要な方が年々増加するとともに、介護に関する問題は多様化、複雑化しています。高齢化社会では、介護問題は避けて通ることができません。一人ひとりが考え、理解することが必要です。また、介護する側、される側、事業者、家族等、さまざまな立場から介護を考え、関わっていくことが大切です。

伊予市地域包括支援センターは、介護予防を推進する立場から、伊予市の高齢者の皆さんが、いつまでも住み慣れた地域で、元気に、その人らしい生活を送れるように、支援をしていきます。

11月11日は「介護の日」。介護について、家族や職場、地域や友人と話し合ってみませんか？

いきいき講演会が
開催されました

9月9日、伊予市市民会館で、「いきいき講演会」が開催されました。講師に、内子町出身で元東宝常務取締役の大橋雄吉先生を迎え、「日本の映画、こころの歌」と題して、懐かしい映画映像や歌で時代を振り返りながら、楽しく、興味深いお話をしていたいただきました。

参加者は、若いころを思い出し、当時の映画映像に歓声を上げたり、流行歌をみんなで歌ったりと、楽しい時間を過ごし、いきいきとした表情を見せていました。

大橋先生は、「昔を振り返ることは、心身にいい影響をもたらします。映画や歌は昔を振り返るのにもとても良い材料です。」と話されました。



伊予市地域包括支援センター
(伊予市役所1階長寿介護課内)
☎982-1111(内線544555)